

令和3年度事業計画

【基本方針】

1. ニュービジネス（経済社会の強いニーズから生まれるビジネスモデル自体に新規性を内包した、これまでにないビジネス）の創出・育成
2. ベンチャー企業及びベンチャー指向の中小企業・小規模企業への支援
3. 会員満足度の向上及び新規会員の加入促進
4. 地域委員会の活性化
5. 九州経済産業局、中小企業基盤整備機構、各県・政令市及び産業支援機関等とのネットワーク構築及び連携・協力による各事業の広域的展開

【令和3年度活動方針】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で人々の価値観や行動様式が変化し、それに伴って「新常态（ニューノーマル）」と呼ばれるような、社会・経済の構造的な変化が避けられない状況となりました。

ニューノーマルによる社会活動の主な変化として、①マスクの着用、②ソーシャルディスタンスの確保、③不要不急の外出を避けるといったこと、また、企業活動の変化として、①在宅勤務の常態化、②デジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれるデジタル技術を駆使した企業活動の取組みなどがあげられます。

当協議会としても、このような社会・経済活動の変化に適切に対応した「サービス」の在り方、すなわちこれまで常識とされていた事業活動の方法では、当協議会の存続自体も難しくなる時代となったという認識のもと、①会員相互間での新たな機会創出やビジネスマッチングを目指す独自の情報システムの構築、②ソーシャルディスタンスを確保した事業活動、③Web 会議システム等インターネットツールの利用による新たな事業活動を実施して参りました。

かかる情勢のもと、ニューノーマルへの対応を念頭に置き、以下に掲げる令和3年度の重点施策に取り組んで参ります。

① Web 会議システム等インターネットツールの利用による新たな事業活動の実施

- ・引き続き、オンラインによる実務セミナー（九州 NBC オープンセミナー）を実施して参ります。
- ・ベンチャープラザ二月会、九州ニュービジネス大賞、九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストについては、ハイブリッド方式（オンライン、オフライン混在型）による事業運営を実施するとともに、日本ニュービジネス協議会連合会（以下「JNB」という。）等と連携して全国へ配信いたします。
- ・当協議会が主催する事業においてビジネスプラン等を発表された方を対象としたオンラインによるビジネスマッチングの機会の提供を検討して参ります。

② スタートアップ間もない企業、小規模事業・中小企業の会員企業向け支援

- ・引き続き、会員相互間での新たな機会創出やビジネスマッチングを目指す独自の情報システム「NBConeKT(エヌビーコネクト)」を充実して参ります。
- ・未来創造経営塾等による経営者・次世代経営者（後継者）を対象とした人材育成事業を展開して参ります。

③ 海外進出の支援

- ・引き続き、「ベンチャープラザ in 台湾」を開催します。
- ・中華民国三三企業交流会に続き、台日商務交流協進会とも国際交流に関する覚書を締結し、海外進出支援の強化を図ります。

④ コロナ禍で厳しい経営を迫られている会員企業向け支援

- ・当協議会では、会員向けコロナ対策支援事業といたしまして、九州ニュービジネス協議会のホームページ上に「掲示板 コロナに負けるな！ 九州NBC支援の輪」を設置いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい経営を迫られている会員企業の皆様のセール情報、サービス情報などをこちらの掲示板で掲載し、より多くの皆様にご利用頂けるように広く告知して参ります。

⑤ 今後の九州NBCの在り方についての検討

- ・九州NBCの存在価値を高めるために、今後の事業活動の方向性及び活性化等についてアドバイザーボードにおいて、聖域を設けることなく検討を行って参ります。

【具体的活動計画】

1. ニュービジネス調査研究委員会 （担当副会長：佐藤尚文、委員長：佐藤隆 理事）

① 九州NBCオープンセミナー

- ・会員相互の人的ネットワーク構築を目指す交流会を開催予定（年2回程度）
※新型コロナウイルス感染症の収束状況により実施の可能性を判断。
- ・オンライン実務セミナーの開催予定（年4回程度）

② 国内視察

JNB 全国大会(令和3年10月6日 横浜市にて開催)に参加予定

③ 会員向け相談窓口の活用促進

④ ビジネスマッチングシステムの検討

2. 国際交流委員会 （担当副会長：今井千恵、委員長：池内比呂子 理事）

① ベンチャープラザ in 台湾

2021 ベンチャープラザ in 台湾を、中華民国三三企業交流会、台日商務交流協進会との共催事業として、令和3年12月1日（水）に台北市において開催予定

※新型コロナウイルス感染症の収束が見込まれない場合、12月1日（水）セミナー、12月2日（木）商談会をオンラインにて開催予定

② 台日商務交流協進会とのMOU締結（ベンチャープラザ in 台湾開催時）

※オンライン開催も念頭に置き調整

③ 海外視察

※新型コロナウイルス感染症の収束状況により実施の可能性を判断。

3. ニュービジネス支援委員会 （委員長：古賀光雄 理事）

① 九州ニュービジネス大賞

第18回九州ニュービジネス大賞（総会開催時に表彰）を実施予定

※2次審査をオンラインにて実施予定

② ベンチャープラザ「二月会」

令和3年度は、3回程度実施予定 ※ハイブリット方式により実施

③ 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト

第21回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストを令和3年下期に開催予定

※ハイブリット方式により実施

4. 人材育成委員会（担当副会長：矢頭美世子、委員長：廣田稔 理事）

① 女性起業家塾

令和3年度は、第8期女性起業家塾を開催予定

※新型コロナウイルス感染症の収束状況により実施の可能性を判断。

② 未来創造経営塾

令和3年度は、「2021 未来創造経営塾」を開催予定（令和3年6月～令和4年1月）

※オンライン開催も念頭に置き調整

5. ウーマンズ・フォーラム委員会（委員長：権藤光枝 理事）

① 委員会（例会）

女性経営者等がニュービジネスなどについての勉強及び例会等を開催予定

② シンポジウム・講演会

令和4年2月にウーマンズ・フォーラム2022講演会を開催予定

③ 他地域との交流、他事業への参画

全国NBC女性会員ネットワーキング・ビジネスランチョン(令和3年10月)への参加予定

6. 地域委員会（佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、北九州）

① ベンチャープラザの開催

・くまもとベンチャーマーケット二火会の開催予定（年3回程度）

・ベンチャープラザ 鹿児島二水会の開催予定（年3回程度）

・ベンチャープラザ in 大分の開催予定（年1回程度）

② 自主活動

定例会、研究会、視察会、ウーマンズ・フォーラム委員会等との連携事業の実施予定

7. 企画運営委員会（担当副会長兼委員長：礪山誠二）

① 総会、正副会長会議、理事会の開催

・総会 令和3年6月14日

・正副会長会議 令和4年3月上旬

・理事会 令和3年5月14日、令和3年6月14日、令和4年3月中旬
必要に応じて、書面理事会を開催予定

② 広報活動の実施

・ホームページ、フェイスブックの情報発信力を強化し、イベント等の実施状況をタイムリーに発信

・メルマガを逐次配信

③ 九州経済産業局、各県、政令市、地方公共団体、中小企業基盤整備機構、産業支援機関、及び九州経済連合会等との連携

・九州NBCからマッチングを望む企業を送り出して、九州・山口ベンチャーアワーズに繋げていくなど、九州・山口ベンチャーマーケットとの連携及び積極的な参加

・フクオカベンチャーマーケット(FVM)を始めとする、各県支援事業との連携強化

④ 会長杯ゴルフコンペの開催 令和3年9月11日（年1回程度）

⑤ 新年祝賀会の開催 令和4年1月予定

⑥ 会員向けコロナ対策支援事業 令和3年5月予定

8. 会員拡大推進委員会（担当副会長兼委員長：道永幸典）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 役員・事務局一体となった入会促進② 地域委員会活動を通じての入会促進③ 退会申し出者に対してフォロー④ 九州ニュービジネス大賞受賞者及び当協議会開催事業参加者への入会促進⑤ 大学および大学関係者への入会促進 |
|---|

9. 日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）関係

事業項目	具体的内容
<p>① JNB各種会議</p> <ul style="list-style-type: none">・ 全国会長会議・ 定時総会（年1回）・ 理事会（年3回）・ 全国事務局会議（年1回）・ 全国フォーラム（横浜市）・ 賀詞交歓会（東京）	<p><実施予定日></p> <ul style="list-style-type: none">・ 10月中、3月中、・ 6月16日・ 6月16日、9月中、3月中・ 7月中・ 10月6日（ニッポン新事業創出大賞）・ 令和4年1月中旬
<p>② JNB事業との連携</p> <ul style="list-style-type: none">・ 会員の広域ビジネス展開支援・ JNBセミナー等への参加	<ul style="list-style-type: none">・ JNBや各地域ニュービジネス協議会等とのネットワークを活用して、会員の広域ビジネス展開を支援する。・ 国家戦略やニュービジネスの最新情報の収集・発信
<p>③ 海外視察事業との連携・参画</p>	<ul style="list-style-type: none">・ JNBの海外視察の情報を収集し、必要に応じて連携を考慮する

以上